

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	改善すべき点	改善すべき点をふまえた 今後の目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	0	0		
	② 職員の配置数は適切であるか	7	0	0	0		
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	4	2	0	昨年同様、現在もバリアフリーが必要なユーザー様の利用がございませんが、必要に応じて対応して参ります。	どのようなところや状況がバリアとなっているかを調査し、利用者にとってわかりやすく安全な環境を保持するよう努めます。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	0	0	0		
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	0		
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0	0		
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	0	0	3	できる限りの努力を致します。	児童通所施設の第三者評価は任意で、「可能な限り第三者による外部評価を導入して、事業運営の一層の改善を図る」とされていますので、今まで正式な審査を受けたことはなく、できる限り第三者のご意見を聞くという体制をとってきました。残念ながら今年度の評価はおこなわれておりませんが、できる限りの努力を努めて参ります。
⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	0			
適切な 支援の 提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	0		
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	0	0		
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	0		
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	0		
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	0	0	0		
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	0		
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	0		
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0	0		
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	0		
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	0		
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	7	0	0	0		
関係 機関 や保 護者 との 連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	0		
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	0	0	0		
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	0	0	2	現在、医療的ケアが必要なユーザー様はおりませんが、必要に応じて対応して参ります。	当事業所は医療的ケアはございませんが、医療的ケアが必要な児童の受け入れはおこなっています。その際には、必ず保護者様を通してケアの詳細を伺い、主治医と連絡がとれる体制を整えています。この件に関しては職員への周知が不足していました。今後十分に説明をおこない理解を深めます。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	0	2	1	必要に応じて情報共有をする事がある旨を再周知致します。	就学前の教育・療育機関との連絡・情報共有は、必要と思われる児童に対しておこなっています。必要かどうかの判断は保護者様とご相談し、利用者様の様子を見ておこないます。こういった機関との連携に関して職員への説明が不十分であったことがわかりましたので、今後は周知に努めていきます。
㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	0	0	0			

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	改善すべき点	改善すべき点をふまえた 今後の目標
関係機関 や保護者 との連携	⑫ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	0	2	2	必要に応じて対応して参ります。	専門機関との連携は必要に応じておこなっています。令和5年はコロナの規制もゆるみ研修等に参加して参りました。しかしながらこういった機関との連携に関して職員への説明が不十分であったことがわかりましたので、今後は周知に努めていきます。
	⑬ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	0	2	0	交流の機会を持ち一緒に活動できる時間を作っていきます。	障害のない子どもたちとの交流は、イベント等をきっかけに徐々に増え始めてきております。今後も交流しやすい雰囲気作りを目指し、地域の子どもたちが防れやすい環境を整備して参ります。
	⑭ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	7	0	0	0		
	⑮ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	0		
	⑯ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7	0	0	0		
保護者への 説明責任等	⑰ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	0		
	⑱ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	0		
	⑲ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	0	4	1	茶話会やイベント等を通して、保護者同士の連携が図れるよう努めます。	保護者会等を開催したい所存ですが、令和5年度は開催する事ができませんでした。今後はさまざまな交流ができるよう準備をしていきたいと思います。
	⑳ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	0		
	㉑ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	0		
	㉒ 個人情報に十分注意しているか	7	0	0	0		
	㉓ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	0		
	㉔ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2	1	0	イベント等を通じて地域の方たちと交流が持てるようにしたいと思います。	ハロウィンなどで地域の子どもたちと交流ができましたが、時間が経過するに従って足が遠のいていく事が感じられました。今後の課題としたいと思います。
非常時の 対応	㉕ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	0	0		
	㉖ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	0		
	㉗ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	0		
	㉘ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	0	0	0		
	㉙ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	2	0	0	モニタリングの際に保護者様へ確認をし、事故防止に努めて参りたいと思います。	保護者様が医師から伝えられた指示に従っており、直接に医師の指示書はいただいてません。この件については今後見直し、事故防止に努めたいと思います。
	㉚ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	0		
合 計		271	8	13	9		